



地方会委員会

JSS関東甲信越 第41回地方会学術集会のお知らせ

実行委員長 森 貞浩（相模原赤十字病院）
主催 JSS関東甲信越地方会・一般社団法人 日本超音波検査学会

※悪天候等気象影響による地方会開催状況につきましては**開催状況ページ**で確認ができますのでご参照ください。

JSS関東甲信越 第41回地方会学術集会を東京国際フォーラム ホールB7にて開催いたします。

今回のテーマは『小児のおなか、心臓そして背中まで』です。放射線感受性の高い小児にとって、特に侵襲が少なく繰り返し行える超音波検査は、いまや小児領域の診療において欠かせないものとなっています。ここでは小児分野と銘打ちましたが小児期は誰もが通る成長過程であり、本来は成人と区別されるものではないかも知れません。とはいえ、小児期特有の疾患や評価方法、コツがあり、それらを知っておくことは「明日依頼されるかもしれない子供のエコー」への備えともなります。また、術後先天性心疾患のように、成長して小児科以外に来院する機会も増えてきていますし、仙骨部皮膚陥凹があるので脊髄異常が心配とエコーをお願いされることもあるかもしれません。今回、すべての「エコー屋さん」が知っていて損のない、あるいは知っておくべき内容を出るだけ網羅的に1日で学んでいただけるように企画致しました。急性腹症を含めた小児期の消化器、泌尿器、心臓、さらには新生児・乳児早期の脊髄エコー、そして消化器を中心とした臨床までを各分野でご活躍中の講師の皆様にご教授いただきます。ぜひ、多くのご参加をお待ちしております。また一般演題発表の募集も行っておりますので、公募内容をご確認の上、ご応募ください。

記

テーマ： 「小児のおなか、心臓そして背中まで」
日時： 2019年10月14日（月・祝日） 9時30分～16時30分（受付開始8時50分）
会場： **東京国際フォーラム ホールB7**
〒100-0005 東京都千代田区丸の内3-5-1
TEL：03-5221-9000

アクセス

□電車利用（こちらがオススメです）

J R線

- ・有楽町線より徒歩1分
- ・東京駅より徒歩5分
- （京葉線東京駅とB1F地下コンコースにて連絡）

地下鉄

- ・有楽町線：有楽町駅とB1F地下コンコースにて連絡
- ・日比谷線：銀座駅もしくは日比谷駅より徒歩5分
- ・丸ノ内線：銀座駅より徒歩5分
- ・銀座線：銀座駅より徒歩7分
- ・三田線：日比谷駅より徒歩5分

□乗用車利用

※施設地下駐車場がございます。駐車料金は個人精算となり、地方会参加での割引等はありませんので、ご了承ください。

参加費： 正会員・事前登録：2,000円、正会員・当日受付：2,500円
非会員（事前登録なし）：4,000円

事前登録受付開始：

受付期間 受付開始：2019年8月29日（木） 定員：1,000名
受付締切：郵便振替2019年9月19日（木）まで/ 振込期限2019年9月27日（金）
クレジット決済2019年10月3日（木）まで
※定員に達し次第締め切らせていただきます。事前登録の入金をいただいて登録完了となります。

定員： 1000名

ご注意： * 最新情報や申込状況は、学会ホームページ（<http://jss.org/>）でご確認ください。

* 事前登録は登録時点で入会が承認されている会員の方のみご利用が可能です。非会員や入会手続中の方はご利用いただけません。入会の手続きはお早め（1ヶ月程度）にお願いいたします。

* 空席がある場合（HPで確認可能）には当日参加を受け付けますが、受付開始は事前の方を優先させていただきます。

* 地方会参加の際には、事前登録の有無に関わらず会員証をご持参ください。

* 会場内のビデオ撮影およびデジタルカメラでの撮影は禁止といたします。

* ホール内での飲食は禁止となっております。

* 本会は日本超音波医学会認定の超音波検査士資格更新制度における5単位が取得できます。一般演題発表者は参加単位の他に発表5単位が加算されます。

連絡先： 〒278-8501 千葉県野田市横内29-1
小張総合病院 生理検査室 中野 英貴
TEL:04-7124-6666 内線5212（平日の16時30以降）
E-mail:nakano@mail.jss.org（できるだけEメールをお願いします）

* 書籍販売を予定しております。

販売希望がありましたら上記連絡先までご連絡ください。（申し込み締切り8月31日）

《一般演題公募のご案内》

領域：小児科領域全般（発表者は当会会員に限ります）



申込要領：下記のボタンから投稿システムにアクセスし「JSS関東甲信越第41回地方会学術集会」にお申込みください。
投稿締切：9月23日（月）

- ・ 演題採否およびプログラム編成はご一任ください。
- ・ 規定数に達し次第、締切となります。
- ・ 一般演題発表者は参加5単位に加え、発表5単位の取得が可能です。
- ・ 一般演題発表者は参加登録が必須となっております。早めの事前登録をお願いします。
- ・ 演題取り下げや、やむを得ない事情による演者変更のある場合には連絡先にご連絡をお願いいたします。

JSS関東甲信越 第41回地方会学術集会 プログラム
10月14日（月・祝）

時間	内容
8:50～9:25	受付
9:25～9:30	開会挨拶・オリエンテーション
9:30～10:30	第Ⅰ部 消化器領域（急性腹症含む） 講師：岡村 隆徳（聖マリアンナ医科大学病院 超音波センター） 司会：佐藤 和秀（神奈川県厚生連相模原協同病院 医療技術部） おさえておくべき小児の消化器疾患と急性腹症として、代表的疾患につき豊富な症例を通して、その病態や超音波所見について解説いただきます。
10:30～10:40	休憩
10:40～11:40	第Ⅱ部 泌尿器領域（急性腹症含む） 講師：宮坂 実木子（国立成育医療研究センター 放射線診療部） 司会：渡辺 秀雄（小張総合病院 検査科） 泌尿器領域における小児特有の所見から各種疾患、急性腹症、先天性疾患まで、超音波所見やソノグラファーが知っておくべき病態について解説いただきます。
11:40～12:10	第Ⅲ部 脊髄領域 講師：岡本 礼子（国立成育医療研究センター 放射線診療部） 司会：宮崎 智美（新潟県立妙高病院 生理検査室） なかなか取り上げられる機会の少ない脊髄エコーについて、検査手技、超音波所見のとらえ方、各病態について詳しく解説いただきます。
12:10～13:10	昼食・休憩
13:10～14:10	第Ⅳ部 一般演題 座長：仲村 麻美（横浜州市市民病院 検査部） 座長：森 貞浩（相模原赤十字病院 生理検査課） 1. 当院における小児超音波の現状と課題 町田 直子（相模原赤十字病院） 2. 超音波検査で経過観察した肝損傷の1例 三塚 幸夫（東邦大学医療センター大森病院） 3. 超音波検査が診断に有用であった色素性絨毛結節性滑膜炎の2例 岡野 宏美（地方独立行政法人 栃木県立がんセンター） 4. 胆道閉鎖症における超音波所見の検討 中村 佐織（地方独立行政法人 静岡県立病院機構 静岡県立こども病院） 5. 中腸軸捻転を伴う腸回転異常症に超音波検査が有用であった1症例 呉屋 薫（独立行政法人 国立病院機構 横浜医療センター） 6. 超音波検査が診断に有用であった脂肪脊髄髄膜瘤の1例 中西 久幸（北里大学病院）
14:10～14:20	休憩
14:20～15:20	第Ⅴ部 心血管領域 講師：齋藤 央（神奈川県立こども医療センター 検査部） 司会：内藤 博之（筑波大学附属病院 検査部） 小児期に遭遇することの多い先天性心疾患から知っておくべき血行再建術後まで症例を通し、病態や検査の進め方について解説いただきます。
15:20～15:30	休憩
15:30～16:30	第Ⅵ部 特別講演 小児消化器「肝臓の臨床」～ソノグラファーに知っていてほしいこと～ 講師：乾 あやの（済生会横浜市東部病院 小児科） 司会：丸山 憲一（東邦大学医療センター大森病院 臨床生理機能検査部） 例えば非アルコール性脂肪性肝疾患（NAFLD）は小児でも見られますが、その肝組織所見などは成人のそれとは様相が異なります。小児肝臓消化器科の立場から、肝臓の臨床を通してソノグラファーが知っておいてほしいことについてご教授いただきます。